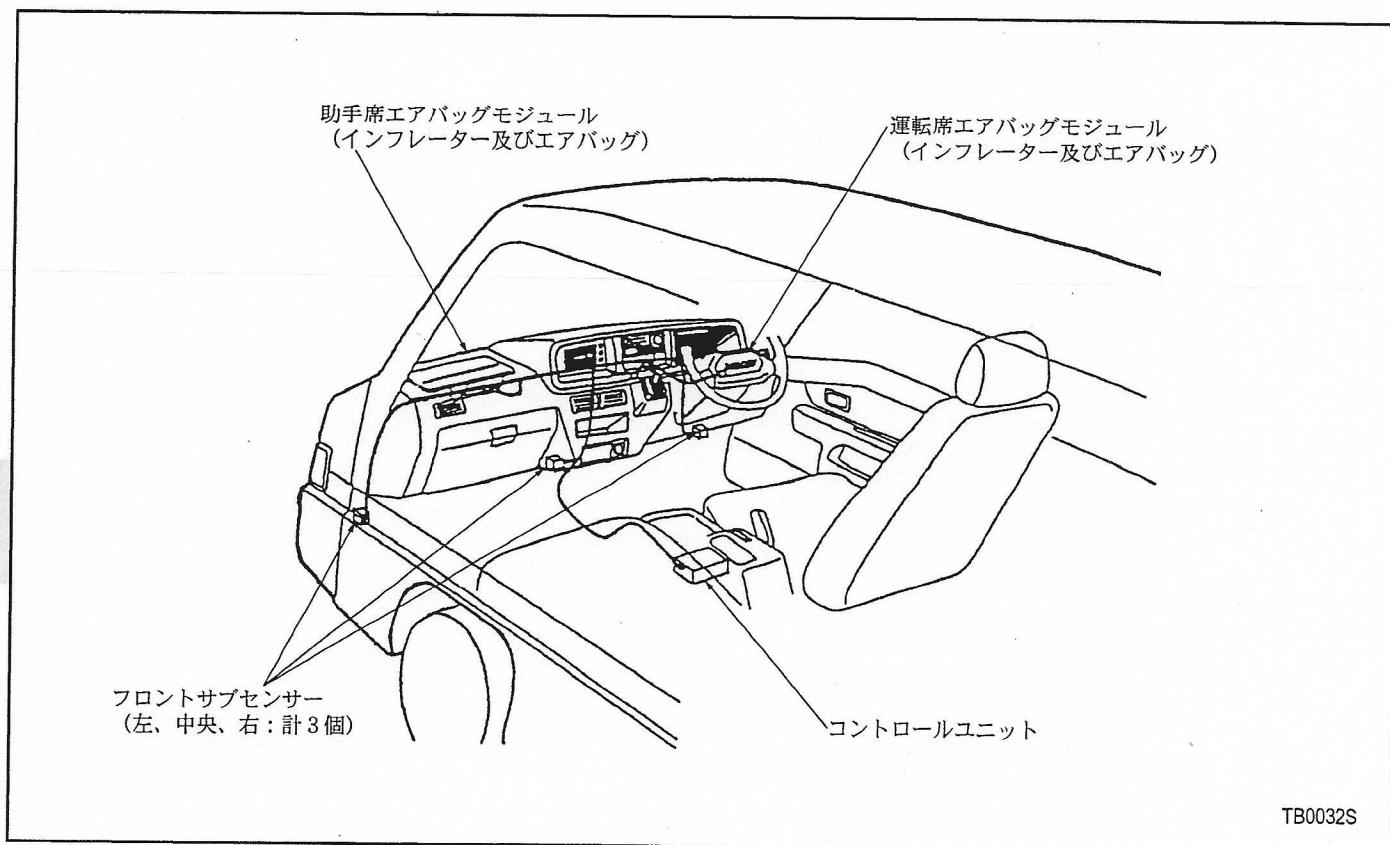


■概要

2種類の電気着火式S R Sエアバッグシステムを設定しました。

エアバッグの種類	システム構成	車種
運転席S R Sエアバッグシステム（センサー別置きタイプ）	・エアバッグ・インフレーターをステアリングホイールに内蔵 ・コントロールユニットをコンソールボックス下に設置 ・フロントサブセンサーを車室内インストルメントパネル下に3か所設置	・全車標準装備
運転席＋助手席S R Sエアバッグシステム（センサー別置きタイプ）	・運転席エアバッグ・インフレーターをステアリングホイールに内蔵 ・助手席エアバッグ・インフレーターをインストルメントパネルに内蔵 ・コントロールユニットをコンソールボックス下に設置 ・フロントサブセンサーを車室内インストルメントパネル下に3か所設置	ディアスにメーカーオプション

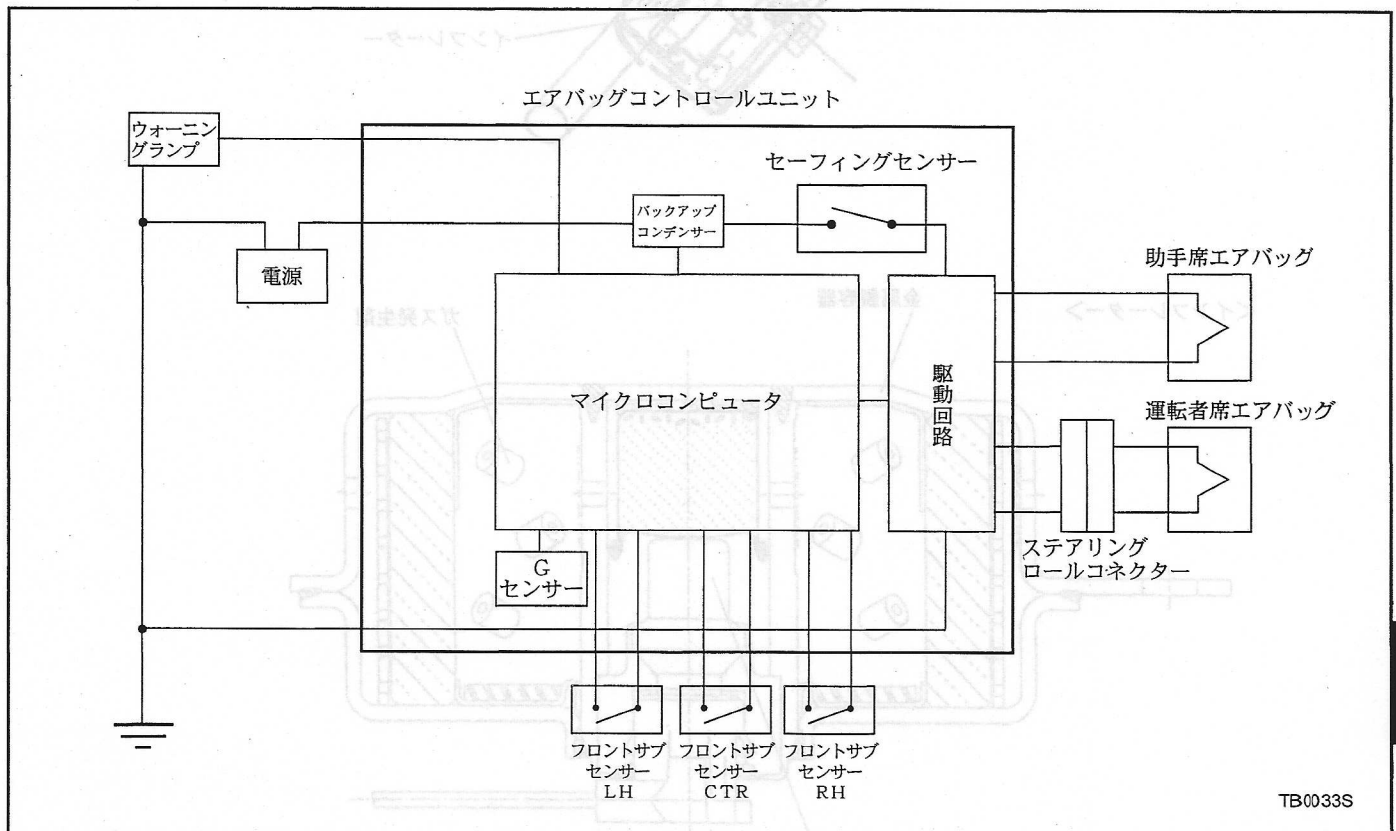


■構造

[1] S R Sエアバッグシステム

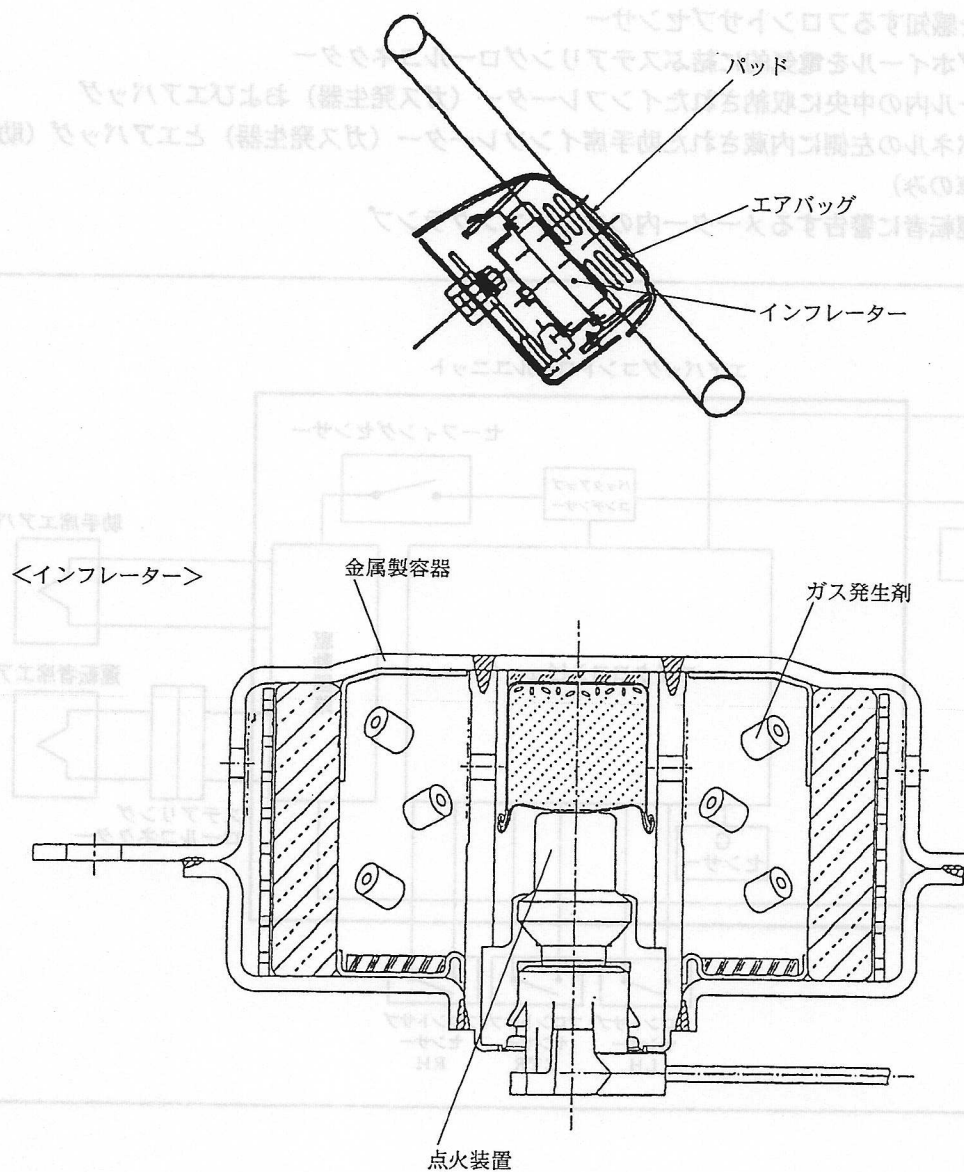
S R Sエアバッグシステムは次の主要部品で構成しています。

- ・前方向からの衝突による衝撃の感知、およびエアバッグの作動とシステムの故障診断を行うコントロールユニット
- ・前方向からの衝撃を感知するフロントサブセンサー
- ・車体とステアリングホイールを電氣的に結ぶステアリングロールコネクター
- ・ステアリングホイール内の中央に収納されたインフレーター（ガス発生器）およびエアバッグ
- ・インストルメントパネルの左側に内蔵された助手席インフレーター（ガス発生器）とエアバッグ（助手席S R Sエアバッグ付き車のみ）
- ・システムの故障を運転者に警告するメーター内のウォーニングランプ



[2] 運転席モジュール&インフレーター

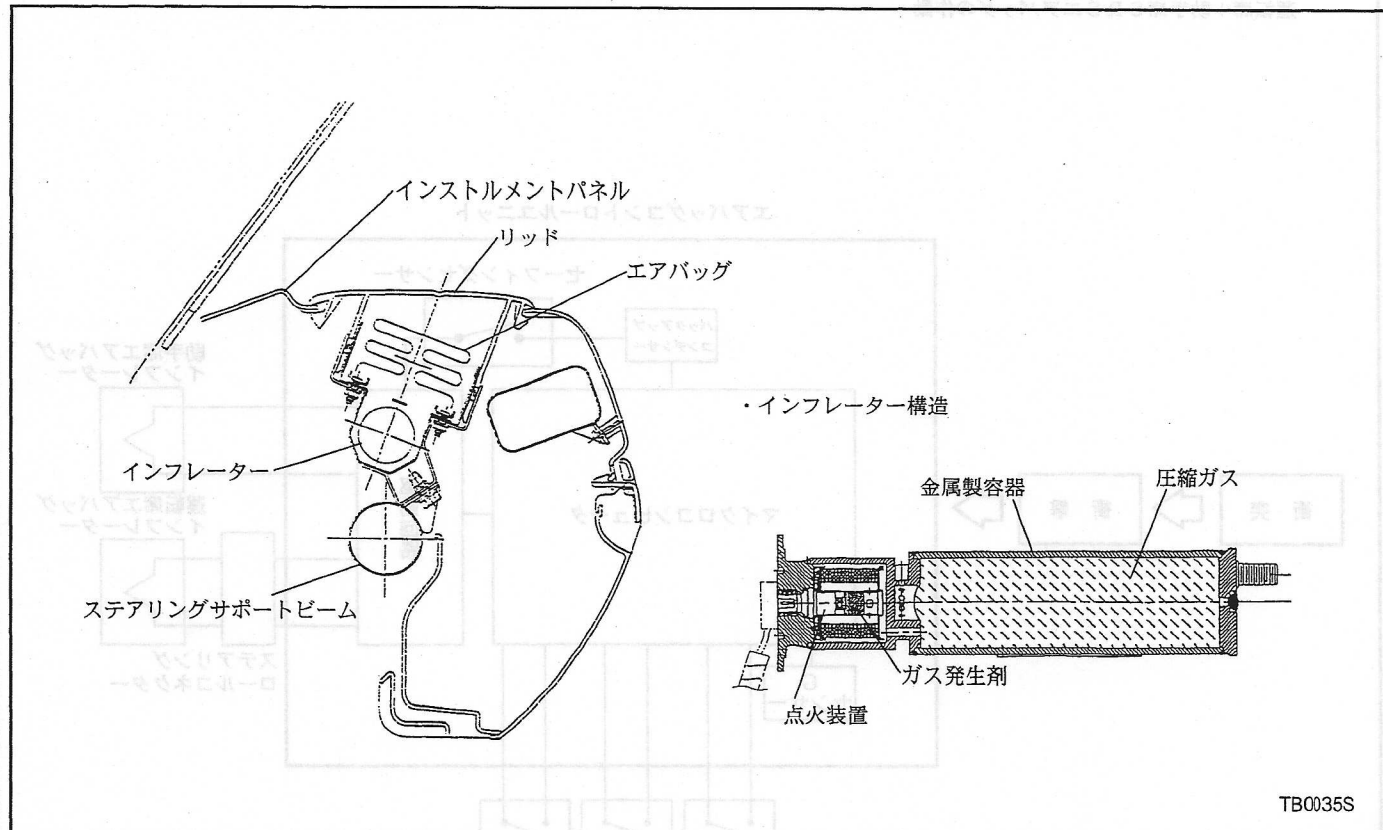
- ・インフレーター・エアバッグ・パッドの構成です。
- ・インフレーターはガス発生剤・点火装置を内蔵しています。



TB0034S

[3] 助手席モジュール&インフレーター

- ・助手席モジュールは、インフレーター・リッド・エアバッグで構成しています。
- ・インフレーターは、点火装置・ガス発生剤・圧縮ガスを金属製容器で包んだ構造です。金属製容器内に封入した圧縮ガスをガス発生剤により加熱膨張する方式です。
- ・助手席モジュールは、ステアリングサポートビームに固定し、リッドはインストルメントパネルに固定しています。

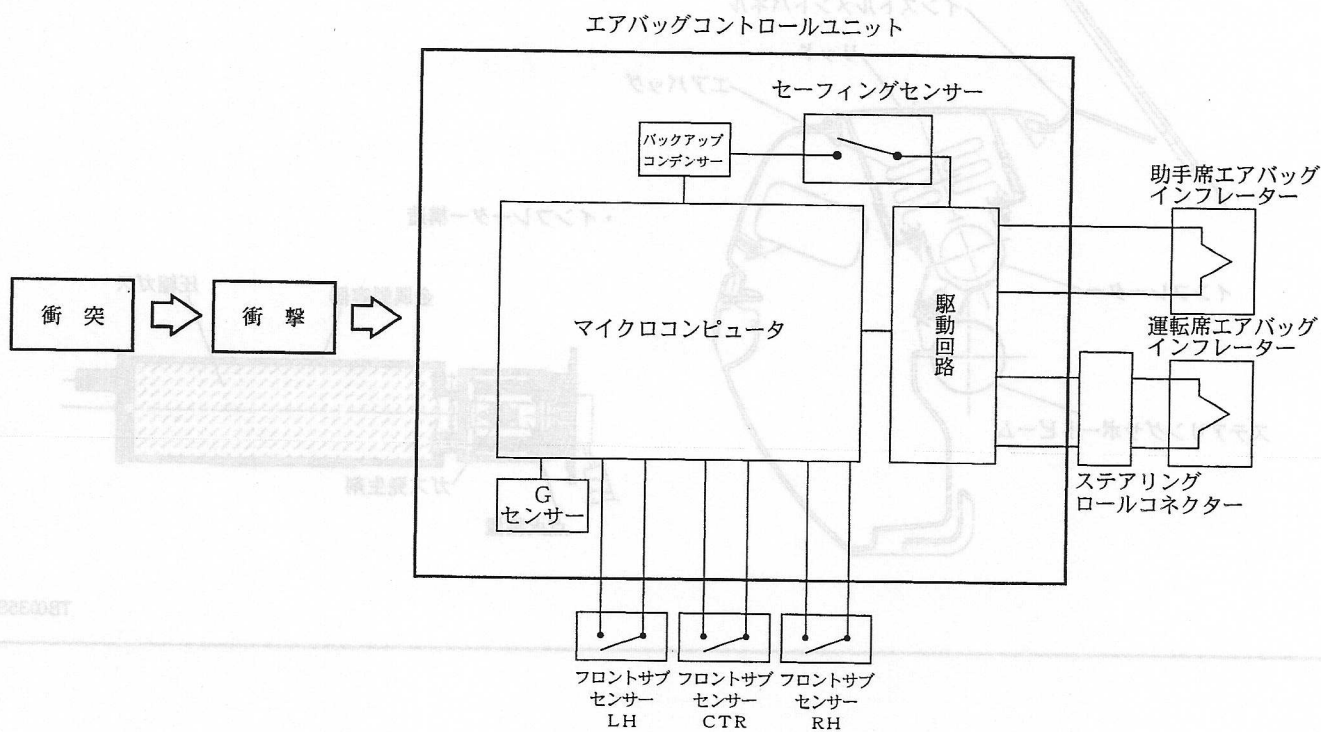


TB0035S

■作動

衝突の激しさに応じた電気信号をGセンサーが出力し、フロントサブセンサーの出力と合わせて、衝撃がどの程度かマイコンが判断し、駆動回路をONします。かつ、衝撃を機械的に感知するセーフィングセンサーの回路が閉じた場合にエアバッグが作動します。

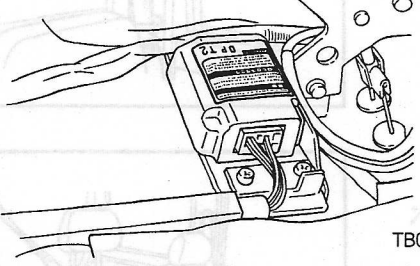
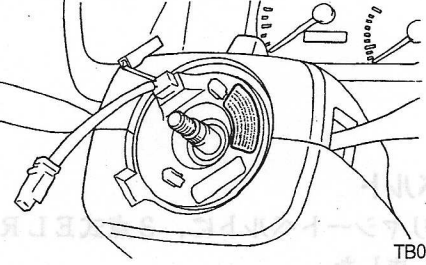
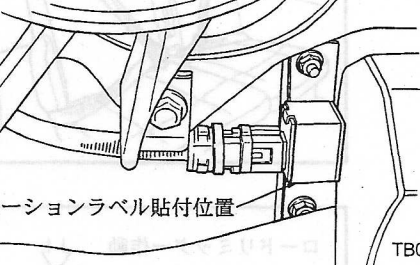
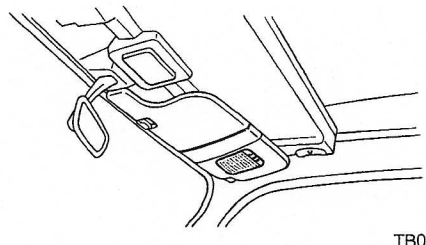
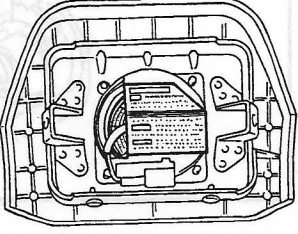
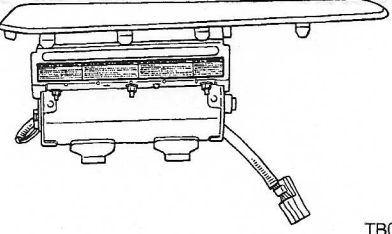
運転席+助手席S R Sエアバッグの作動



TB0097S

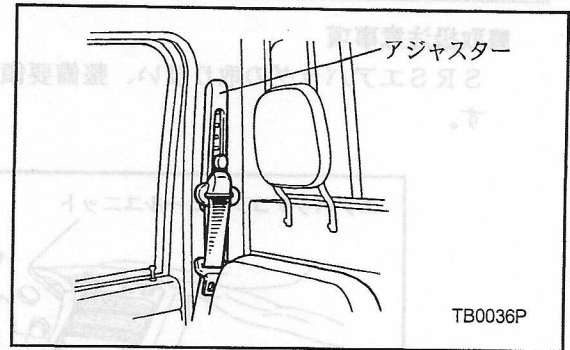
■取扱注意事項

S R Sエアバッグの取り扱い、整備要領等の注意事項を記載したコーションラベルを次の部品に貼付しています。

エアバッグコントロールユニット  TB0212P	ステアリングロールコネクター  TB0214P
フロントサブセンサー  コーションラベル貼付位置 TB0213P	サンバイザー  TB0215P
運転席エアバッグモジュール  TB0096P	助手席エアバッグモジュール  TB0203P

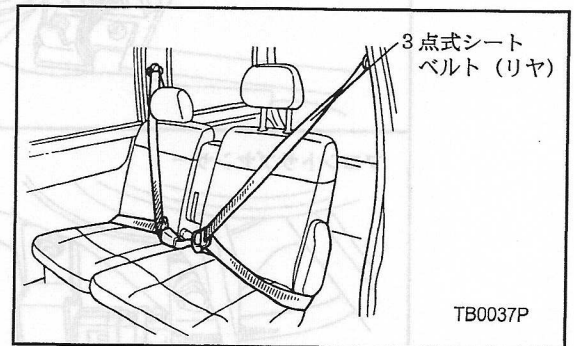
[1] フロントシートベルト

- ・シートベルトアジャスターを採用しました。(運転席：全車、助手席：ディアスのみ)
- ・全車ロードリミッター（エネルギー吸収）付きELRを採用しました。



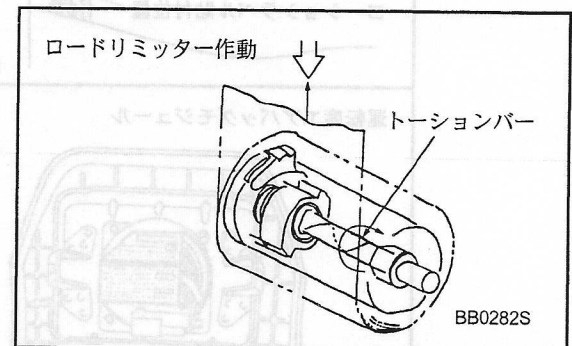
[2] リヤシートベルト

- ・ディアスのリヤシートベルトに、3点式ELR付シートベルトを採用しました。



■ 構造

- ・EA（エネルギー吸収）機構
シートベルトに大きな荷重がかかり設定値に達したとき、エネルギーを吸収し、乗員を大きな荷重から保護します。



■ 作動

- (1) 衝突時、ELR機構によりELRシャフトがロックされると、ベルトに衝撃による負荷が加わります。
- (2) シートベルトに負荷が加わり続け一定値以上の荷重が加わると、ロック部（ELRのロック機構）とボビンに結合されたELRシャフトに回転力（ベルトを引き出す方向の力）が加わりELRシャフトにねじれが発生します。
- (3) シートベルトは、ELRシャフトがねじれることで一定の張力を保ちながら引き出し、前席乗員の胸部への圧迫を緩和します。